

■核シェルターを設置して

私:いつ北朝鮮からミサイルが飛んできてもおかしくない状況で、
例えばJアラートが発令しても屋内に逃げるだけでは不安でたまりません。
例えば小中学校の校庭・公園の地下に核シェルターを設置できないか？

**総務部長:核シェルターの重要性、必要性を認識しているものの、
予算面を考慮した場合、その設置は非常に難しいものと考えております。**

**要望:財政上やむを得ないと理解します。しかし、今後個人が核シェルターを
設置するのであれば補助金を出すなどの検討はしてほしい。**



■ごみ屋敷条例を制定すべき！

私:先日名古屋市でいわゆるごみ屋敷で暮らす男性が路上で女性の
服をつかみ暴行容疑で現行犯逮捕されました。ごみ屋敷の住民に
とってはごみではなく資源であるため名古屋市は強制撤去できない
という問題を抱えていました。そこで、強制撤去できるごみ屋敷条例
を制定するようですが、松戸市も他人ごとと捉えず、ごみ屋敷条例制定するべきではないか。

**環境部長:現在プロジェクトを立ち上げ、所有者と話す機会を設けてごみ出し指導を
行ったほか、必要に応じて福祉部門と連携しているところであります。**

要望:本当に困ったことが起こる前にプロジェクトではなく強制撤去できる条例化すべき。



■部活動に外部指導員活用を！

私:教員の多忙化がマスコミを賑わせています。であれば、
OB教員を含め外部指導員を活用するべきだと思いますが。

**学校教育部長:4割~5割の教員が校務と部活動の両立に限界
を感じている等の悩みを抱えている。モデル校での実践研究
など、様々な角度から導入に向けた調査研究を進めていく。**

要望:外部指導員活用に向けて財務部は可能な限りの財政措置をしてほしい。



■そうだ！消防団へ入団しよう。

いつどんな災害が起こるか誰にもわかりません。

消防局に任せきりになるのではなく、若い青年が**地域を守る**
ことがとても大切です。どうか一人でも多くの方が入団され
ますようお願いします。 **(TEL)消防総務課 047-363-1116**



1979年群馬県太田市に生まれる。法政大学法学部政治学科を卒業。在学中は体育会野球部に所属をし、東京六大学野球3度の優勝。大学卒業後は松戸市役所に入所し、下水道・生活保護・開発行為の許認可に携わる。平成26年7月に退職をし、現在市議会議員1期目。消防団第30分団所属。松戸市安全都市協議会理事。家族は妻、長男(4歳)、長女(1歳)の4人。

自由民主党所属(会派 まつど自民)

(事務所) 松戸市東松戸1-6-3 TEL080-5099-9509

(連絡所) 松戸市馬橋1415-3

大塚けんじ